

3

【写真管理】プログラムの起動

ここでは【写真管理】プログラムの起動方法を説明します。

【インデックス】プログラムの起動、工事データの作成、【写真管理】プログラムの起動の順に操作します。

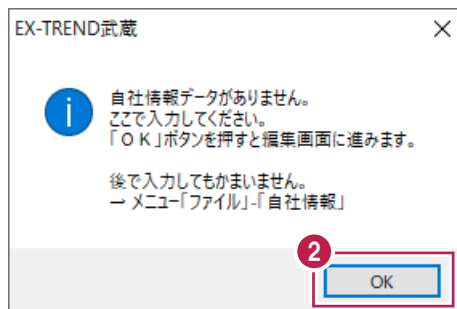
3-1 【インデックス】プログラムの起動と工事データの作成

【インデックス】プログラムを起動後、工事データを作成して【写真管理】プログラムを起動します。
作成する工事データには【写真管理】や【電子納品ツール】など各プログラムのデータが保存されます。

- ① 【EX-TREND 武蔵 インデックス】のアイコンをダブルクリックします。



- ② 会社名などの自社情報が未入力の場合はこのメッセージが表示されます。
【OK】をクリックします。



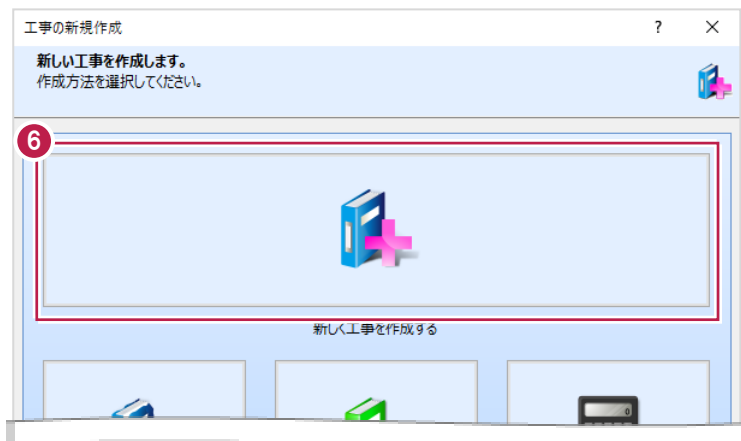
- ③ [自社情報] 画面が表示されます。
 以降の文字入力などを省略できる部分があるため、
 [名称] 欄への会社名の入力と、
 [地域] 欄での都道府県の選択は
 設定しておくことをおすすめします。

設定すると次回以降は
自動表示されません。

- ④ [OK] を
クリックします。

- ⑤ 画面右上の [新規工事] をクリックします。

6 [新しく工事を作成する] をクリックします。



7 工事情報を入力します。
工事名称、工事番号、工事箇所などは、
[電子納品ツール] へ連動できるため、
入力をおすすめします。

8 次に、適用する電子納品の要領・基準などを設定します。
[電子納品を行う] のチェックをつけ、
[要領・基準案の選択] をクリックします。

9 適用する電子納品要領・基準案を①から⑤まで順に選択します。

要領・基準案や年度によって入力必須項目が異なる場合があるため、
選択すべき要領などが不明な場合は発注者の方などに確認することをおすすめします。

10 [OK] を
クリックします。

電子納品要領・基準案の選択

電子納品要領・基準 (案) を決定します

提出する機関・団体、適用事業を選択してください。

9

①地域を指定します。 福井県 地図で選択...

②通用事業を指定します。

一般土木 農林 港湾・空港 官庁営繕 OTHER その他

③分野を指定します。

土木 電気 機械

④ガイドラインを指定します。

名称	ガイドライン年度
<input type="checkbox"/> 福井市	平成18年08月
<input checked="" type="checkbox"/> 国土交通省	令和02年03月
<input type="checkbox"/> 国土交通省	平成22年09月
<input type="checkbox"/> 国土交通省	平成21年06月
<input type="checkbox"/> 国土交通省	平成17年08月
<input type="checkbox"/> 北陸地方整備局	平成18年05月

⑤要領・基準を指定します。

工事完成図書	令和02年03月版
CAD製図基準	平成29年03月版
デジタル写真管理情報基準	令和02年03月版
地質・土質調査成果電子納品要領	平成28年10月版

10

OK キャンセル

11 [作成] をクリックします。

工事の新規作成

工事の基本情報を入力します。
工事名称を入力してください。それ以外は後からでも変更できます。

工事名称 国道〇号線道路修繕工事

発注年度 (西暦) 2020

工事番号 123456

電子納品を行う

要領・基準案の選択...

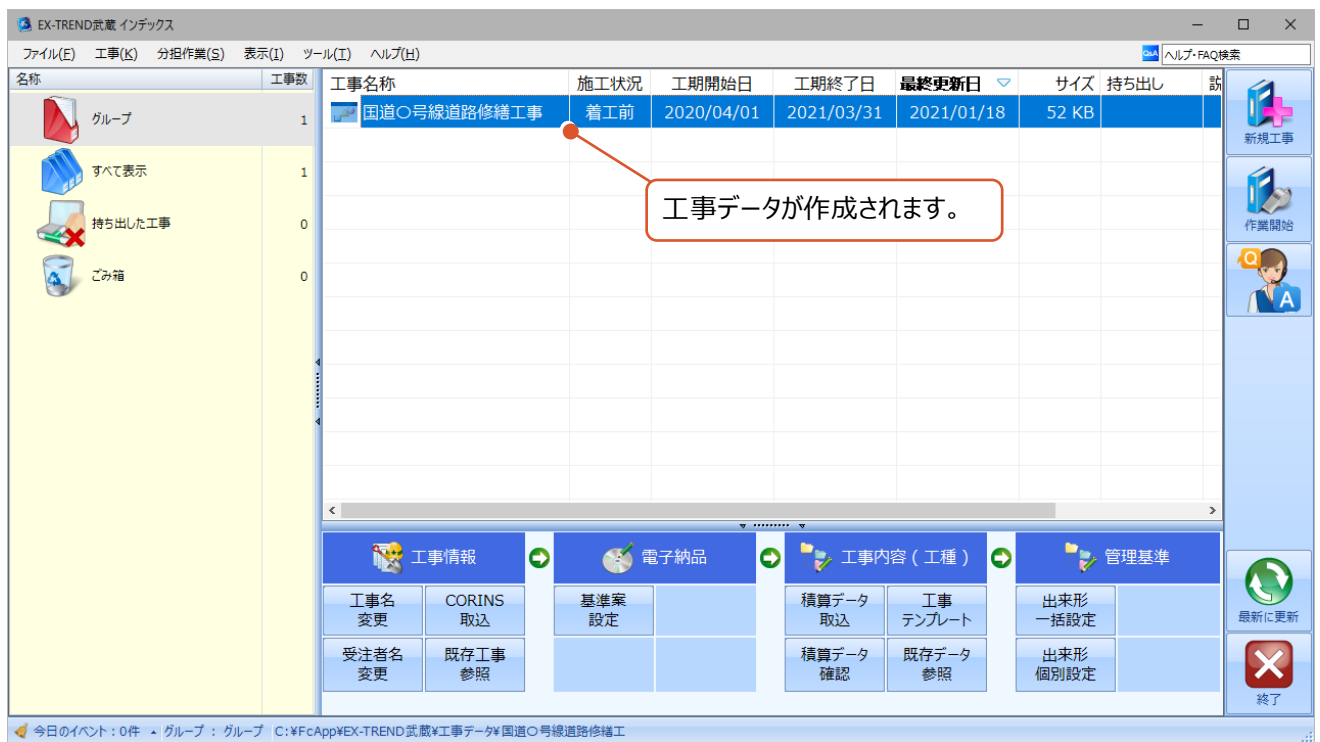
成果設定 出荷時設定 武蔵

CORINS読み込み...

工事カラー ここをクリックします

11

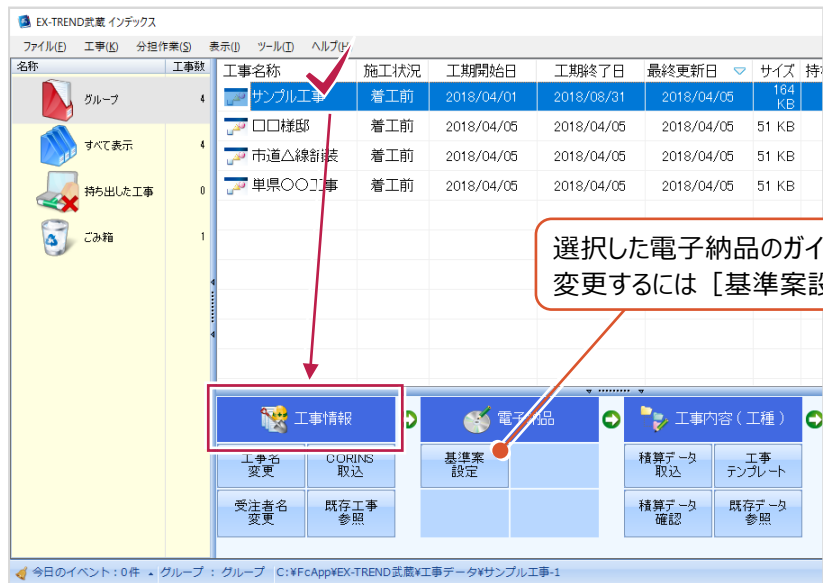
< 戻る 次へ > 作成 中止



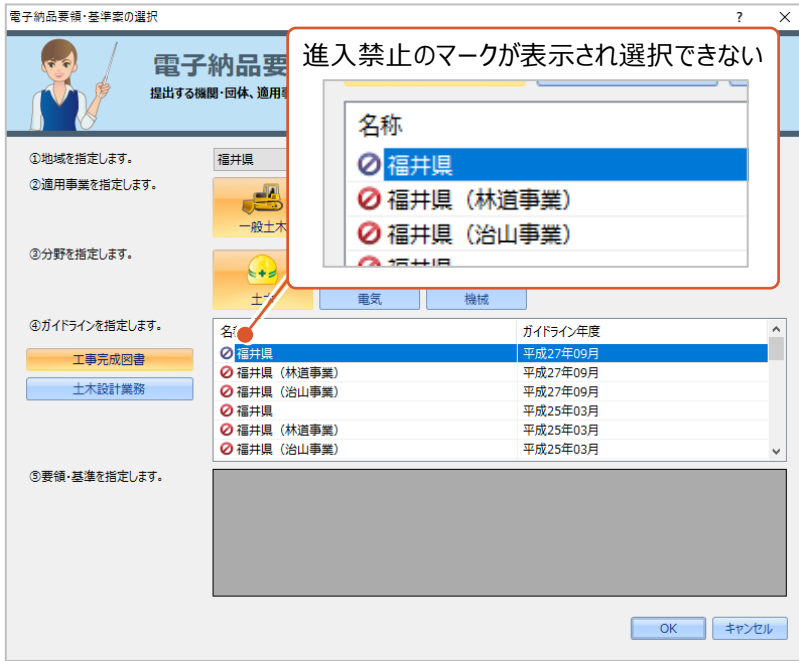
補足

工事名などを変更するには

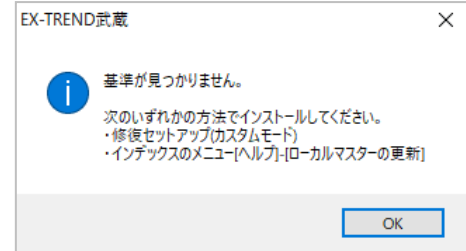
工事一覧画面で編集する工事データを選択後、
 [工事情報] をクリックすると再度入力画面が表示されます。



希望のガイドラインが選択できない場合は



[OK] をクリックしても「基準が見つかりません。」と表示されてしまう。

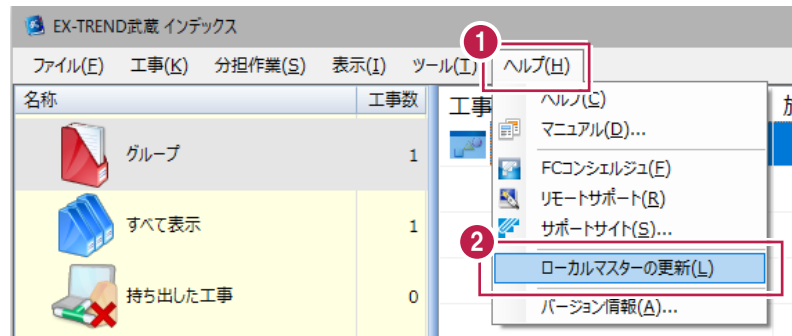


上記の画面例のようにガイドラインが選択できない場合は、[ローカルマスターの更新] の操作が必要です。
 (電子納品や出来形管理基準、豆図などが各都道府県(省庁)ごとに用意されていますが、
 これらはインターネットに接続してのインストールが必要です。
 インストールされていない場合に進入禁止マークが表示されます。)

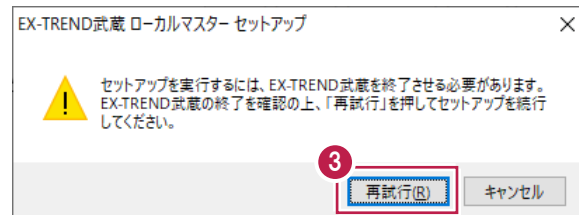
[ローカルマスターの更新] の操作方法は以下のとおりです。
 (操作は [インデックス] プログラムの画面からです。)

① 画面上の [ヘルプ] をクリックします。

② 表示されるメニューの [ローカルマスターの更新] をクリックします。
 [ユーザーアカウント制御] 画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。



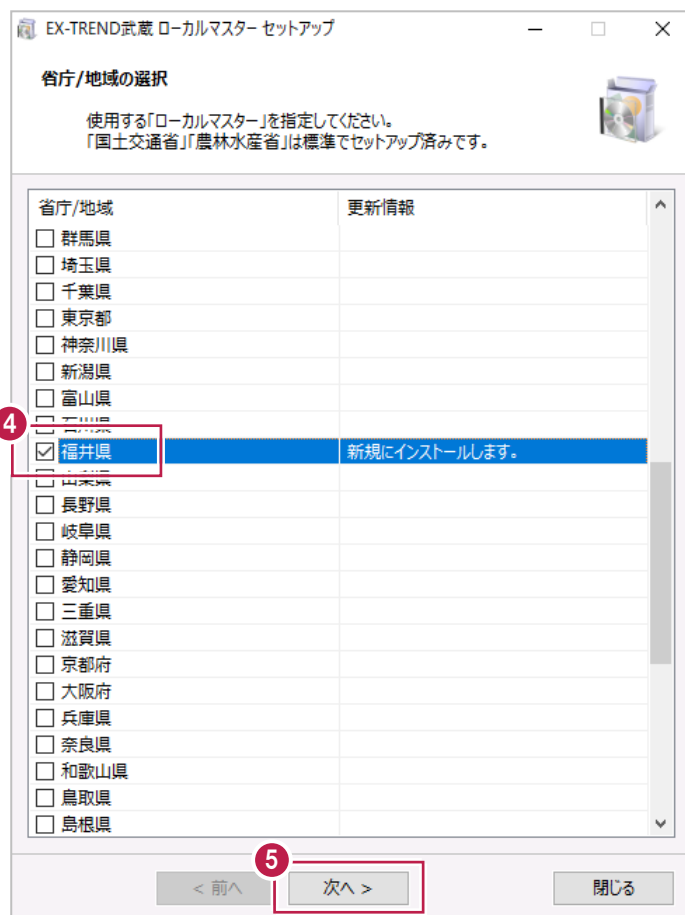
③ [再試行] をクリックします。



(次ページへ続きます)

④ インストールする都道府県（省庁）の
チェックボックスをオンにします。

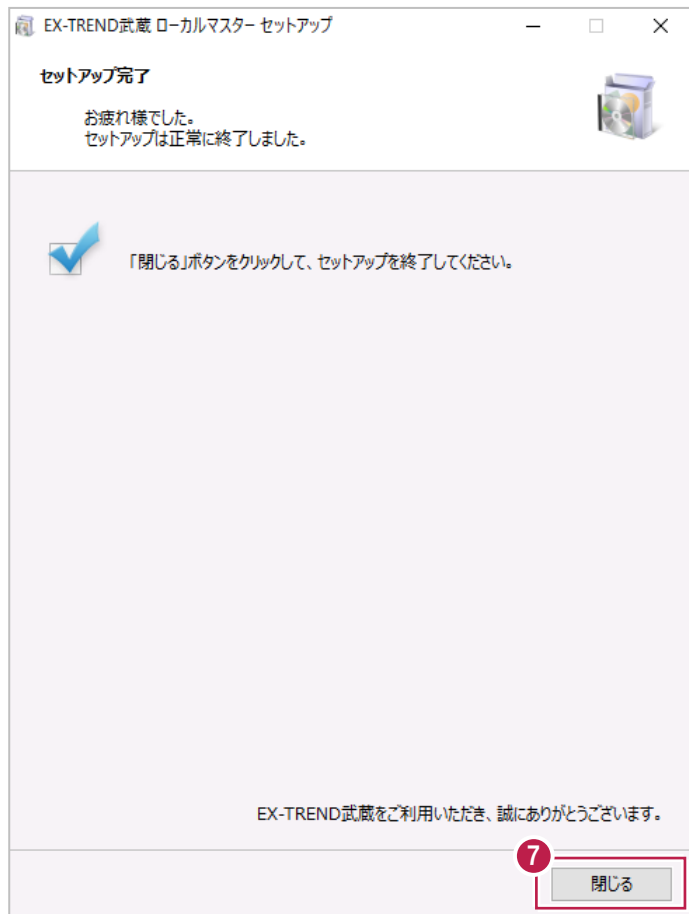
⑤ [次へ] をクリックします。



⑥ [開始] をクリックします。



(次ページへ続きます)



⑦ [閉じる] をクリックします。

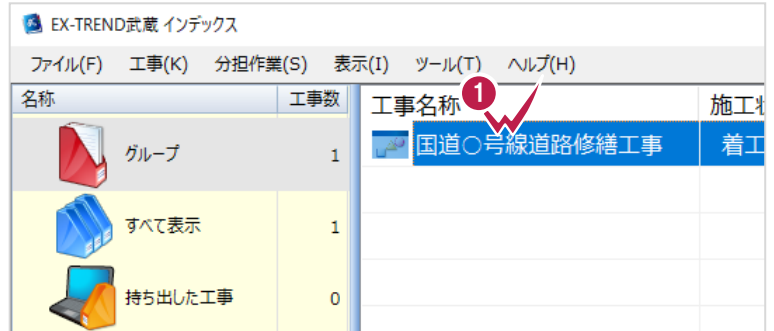
インストール作業はこれで終わりです。

[インデックス] プログラムを再度起動して、
進入禁止マークが解消されていることを確認します。

3-2 「写真管理」プログラムの起動

作成した工事データをダブルクリックして開き、「写真管理」プログラムを起動します。

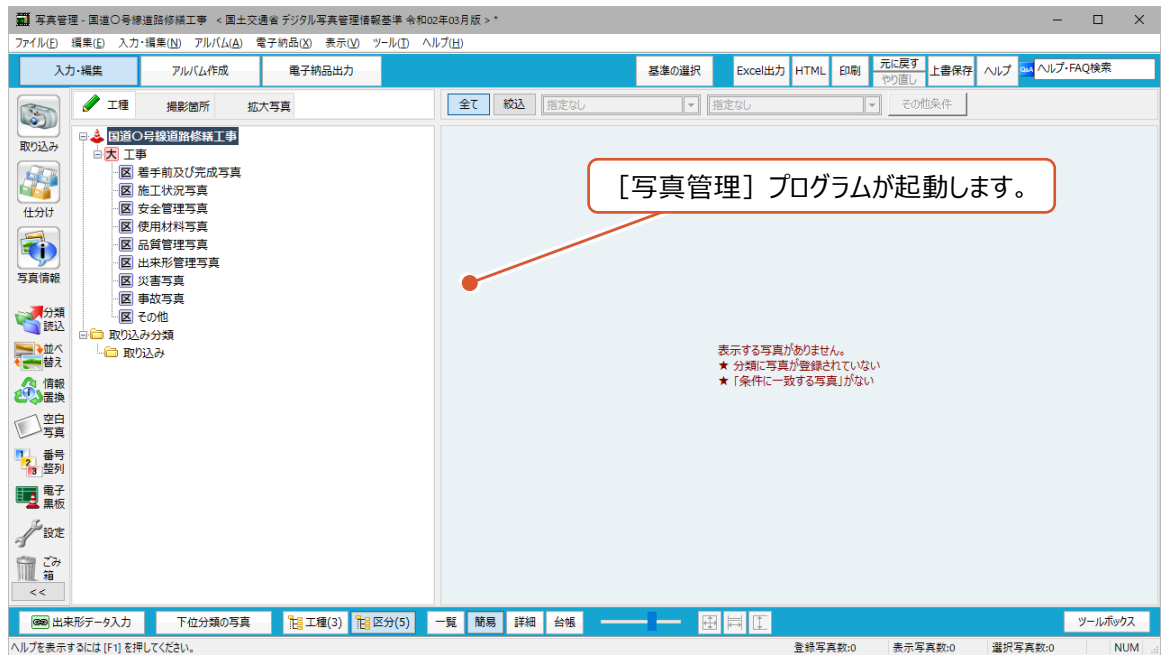
- 1 作成した工事データ名をダブルクリックします。



- 2 「写真管理」をクリックします。
- 3 「写真管理をおこなうには、ここをダブルクリックしてください。」をダブルクリックします。



- 4 作成する分類の選択画面が表示されます。
この画面は設定を変更せずに [OK] をクリックします。



【初期値設定】画面の各チェックボックスについて

「② その他設定を行います。」での設定は、各電子納品基準に則ったデータ入力をおこなうための補助機能についてです。これらのチェックボックスはオンしておくことをおすすめします。

(オフにすると『【写真管理】上ではエラーとならないが、各都道府県のチェックシステムではエラーになる』場合があります。)

初期値設定

各初期値の設定を行います

ここで設定した内容は、「設定」で変更可能です。

①作成する分類を指定します。

- 全選択
- 大 工事
 - 着手前及び完成写真
 - 施工状況写真
 - 安全管理写真
 - 使用材料写真
 - 品質管理写真
 - 出来形管理写真
 - 災害写真
 - 事故写真
 - その他
- 大 測量

②その他設定を行います。

- 電子納品連携データを出力する
- 写真情報入力時、基準に沿ってチェックを行う
- 全角記号のチェックを行う
- 画像の編集を禁止する

選択している基準では、「回転」「パノラマ」「明るさ補正」等、一切の写真の編集が認められていませんのでご注意ください。

OK キャンセル